

平和を考える市民のつどい

～今、非戦の誓いを次世代につなぐ～

令和5年 8月6日 (日) 13:30～16:00

三田市総合福祉保健センター (多目的ホール)

三田市では、二度とあの悲惨な戦争を繰り返すことのない平和な世界の実現をめざし、平成元年3月28日に非核平和都市宣言を行いました。以後平和の意義や尊さを市民みんなで考える機会として、毎年8月を「平和について考える市民月間」として市民参加のもと、平和への取り組みを行っています。

世界各地では今なお紛争が絶えない中で、市民一人ひとりが平和の大切さや命の尊さ、どのようにすれば平和な社会を創り、さらに広げていくことができるのかを考え、次の世代に非戦の誓いをつなぐ機会とします。

プログラム

- 13:30～ 開会
実行委員長あいさつ
副市長あいさつ
- 13:40～ 講話「伝えておきたい」～さわやか三田の語り部たち～ たかはた ゆきこ 高畑 幸子さん
- 14:00～ 平和の歌 三田少年少女合唱団とエストニアラジオ放送少女合唱団
IN TERRA PAX - 地に平和を(作詞/鶴見正夫 作曲/荻久保和明)
Ei saa mitte vaiki olla(エストニア民謡)
ほらね、(作詞/いとうけいし 作曲/まつしたこう) 他
- 14:20～ 講話「ぼくは国民学校1年生」 きしだ たつお 岸田 達男さん
- 15:30～ 平和の鐘 (事前収録)
- 16:00 閉会

主催：平和を考える市民のつどい実行委員会

連合兵庫東部地域協議会 一般社団法人三田青年会議所 一般社団法人アスパラガス
三田ユネスコ協会 三田市遺族会 丹有原爆被害者の会 新日本婦人の会三田支部
三田市国際交流協会

後援：三田市・三田市教育委員会

16 平和と公正を
すべての人に



三田少年少女合唱団

故堺好昭、花房敬三の両氏を初代指導者として1979年に設立。年長～高校生まで約70名が在団。三田市内の様々なイベントの他、国際コンクール、新曲初演、ラジオ放送、オペラ、新作狂言などに出演。2014年より「三田国際ジュニア合唱祭」を主催し、海外の児童合唱団と交流を深める。小学4年生以下は「ヤングバード」、小学5年生以上は「スワン」に所属する。団長・指揮は小中公平。ピアニストは高橋陽子。愛称は三少（さんしょう）。



エストニアラジオ放送少女合唱団

1955年に創設、エストニアの首都タリン周辺の13～18歳の音楽が好きな子供たちが所属している。ラジオ放送合唱団として子供向けの合唱音楽の収録を行い、これまでに18個のCDを発売。2015年に発売した“Songs of Childhood”は同年最も売れたCDとしてGolden Dis Prizeを受賞。またギリシャ、イタリア、フィンランドなどコンクールや合唱祭に参加し高い評価と優秀な成績を取っている。2018年に初めて日本を訪れ、今回5年ぶり2度目の来日となる。



講話

「伝えておきたい」
～さわやか三田の語り部たち～

講師： 高畑 幸子さん



「僕は国民学校1年生」

講師： 岸田 達男さん



平和の鐘に願いをこめて



この「平和の鐘」は、三田ユネスコ協会創立50周年を記念して「世界の平和と人類の幸せを永遠のものにする」の理念に基づき、建設が進められました。そして、市民や協会員など多くのみなさまの募金によって、平成25年(2013)12月、三田市総合文化センター（郷の音ホール）東側の芝生広場に完成しました。このモニュメントは、互いの考えや存在を認め合い、戦争や紛争などの連鎖を断ち切るためにも、一人ひとりの心の中に平和の砦を築いていくことの大切さを、私たちに訴えています。

「平和の鐘」が響かせる美しい音色に、私たちの平和への思いを乗せていきたいものです。

平和企画展示

戦争は、人々の家庭生活を破壊し、また民族を迫害し、文化や言語を奪い、さらに尊い命まで奪い取るという最大の人権侵害です。「人権尊重」が平和の基礎であることは、今や全世界の共通認識となっています。「市内小学生の平和新聞展」「反戦平和パネル展」を下記の施設で実施していますので、ぜひご覧ください

8/1 (火)～8/6 (日) 16:00まで
総合福祉保健センター1階ロビー

8/8 (火)～8/21 (月) 12:00まで
市役所本庁舎1階ロビー

■ 「平和を考える」本の展示 ■

過去に学びこれからの平和を考える

内容：戦争や紛争のたえない世界。
これからの平和のために過去を知り学んでみよう！

場所 三田市立図書館 本館
(一般展示コーナー)

期間 8月1日(火)～8月31日(木)
時間 9時～20時